

## 平成 24 年度内閣府食品安全委員会事務局食品安全確保総合調査 「食中毒原因微生物の評価モデルに関する調査」の概要

### 1. 件名

食中毒原因微生物の評価モデルに関する調査

### 2. 調査実施機関

株式会社 三菱総合研究所

### 3. 調査目的

現在、食中毒原因微生物に関する食品健康影響評価を行うために日本で活用できる評価モデルは少ないことから、適切に食品健康影響評価（特にリスク特性解析）を実施するために、海外で使用されている評価モデルの収集・分析等を行う必要がある。そこで、本調査では食中毒原因微生物についての食品健康影響評価を行う際に必要となる評価モデルを収集、分類、整理するとともに、日本においても評価モデルとして使用可能であるかどうかを確認するために、日本のリステリア汚染実態を例として、パラメータ入力等を実施する。

### 4. 調査内容

#### ① 評価モデルの収集

国際機関・欧米・豪州・ニュージーランド等のリスク評価事例に用いられた評価モデルを古いものも含めて幅広く確認し、当該モデルを収集するとともに、当該モデルにおいて用いられた解析式、パラメータ等を入手し、必要に応じてそれらを入力したスプレッドシートを作成する。

#### ② 評価モデルの分類・整理

収集した評価モデルについて、評価モデル構築の経緯、背景、目的を整理すること。また、モデルの構造とその特徴、モデル化手法（分布の同定方法、パラメータ推定方法）等を分類・整理し、フロー図及び一覧表を作成する。さらに、日本のリステリア汚染実態を例として、パラメータ入力等を実施する。